

ほけんだより 12月

平成 29 年 12 月 1 日
天宗瓜破東園



今年もとうとう最後の月になりました。子どもたちにとってはクリスマスに年末年始のおでかけなど、お楽しみの多い時期ですが、年の瀬を迎え、何かとあわただしい時期です。生活リズムが崩れがちで、また感染症もはやる時期です。手洗い・うがいを欠かさずおこない、体調管理に十分気を配っていきましょう。



感染性胃腸炎の季節ー 備えよう！

感染性胃腸炎が多くなる季節を迎えました。予防のため

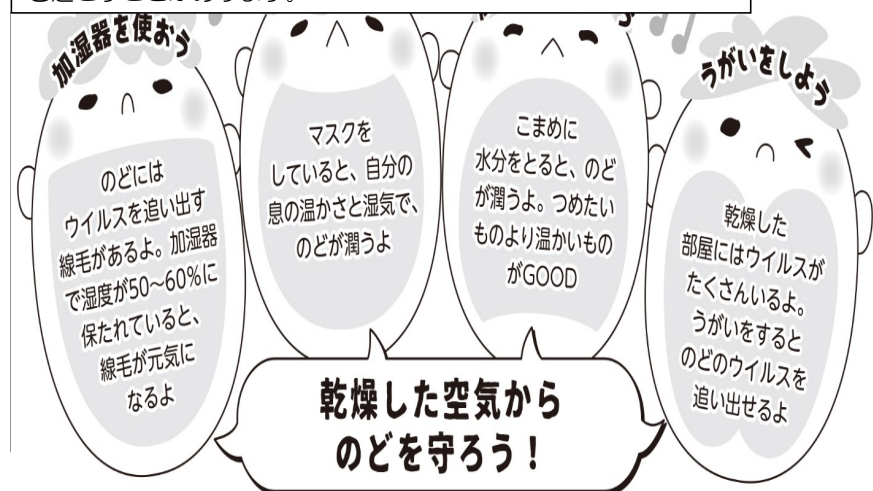


手洗いやうがいが必要です。また、感染した場合でも、汚物の処理などを適切に行い、園や家庭内で感染が広がらないように注意しましょう。

☆感染性胃腸炎(ノロウイルス・ロタウイルスほか)

(基礎知識)

冬に流行するのはノロウイルスやロタウイルスによる胃腸炎です。子どもが冬場にかかる胃腸炎としては、ほとんどがウイルス性によります。ロタウイルスは3歳未満に多く、ノロウイルスに関しては、すべての年齢で見られます。嘔吐や下痢がひどいと脱水を引き起こすことがあります。



(家庭でのケア)

受診の目安としては、元気がなく、ぐったりしている、おしっこ回数が少ない、または出ない、嘔吐がある、腹痛を訴える、唇が乾燥している、血便や水様便が続いている、38℃以上の発熱が2日以上続く、嘔吐や下痢が2日以上続く、脱水症状が認められる。

インフルエンザ・感染性胃腸炎の流行が始まっています!!

(出席停止)
病状により、
認められる

インフルエンザウイルスは、アルコールによる消毒は効果がありません。消毒をする場合は、唾液や鼻水が乾燥した状態で行ってください。感染拡大を防ぐには、嘔吐物や便の処理が重要です。手洗いやうがい(キッチンハイター)による消毒や85℃以上1分以上の加熱が有効です。

